

# アスキヤツチ GS (透明仕上げ)



## ■用途

- ・除去作業… 濡潤飛散防止 除去表面固化 養生シート面固化
- ・飛散防止作業… 内部浸透固化

## ■特徴

### ・多目的用途

1液で除去作業(濡潤飛散防止、除去表面固化、養生シート面固化、薬剤による安定化)及び、飛散防止作業(内部浸透固化)が行えます。

### ・水性無機不燃成分の処理剤

無機成分のため、燃えません。また、臭いがほとんどありません。

### ・湿潤性能

当社製品の中で最も浸透性が高く、短時間で湿潤処理できます。

### ・飛散防止性能

粘性が低いため、内部浸透に優れており、表面のみならず、内部の硬度も増すことにより、粉塵飛散リスクが大幅に減少します。

### ・素材への接着性

多くの下地材に対して優れた接着力を発揮します  
(仕上材、金属面、折板、油性塗装面を除く)。

### ・環境性能

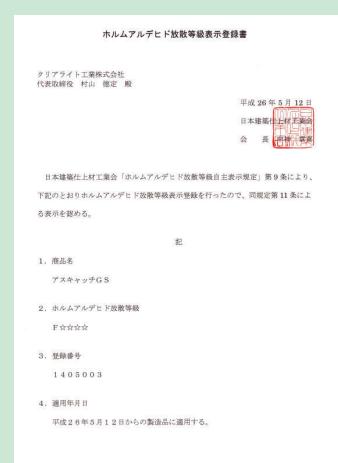
原料中にホルムアルデヒド、VOCを含みません。

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	1405003
放散等級 区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	<a href="http://www.nsk-web.org/">http://www.nsk-web.org/</a>



無色透明液体

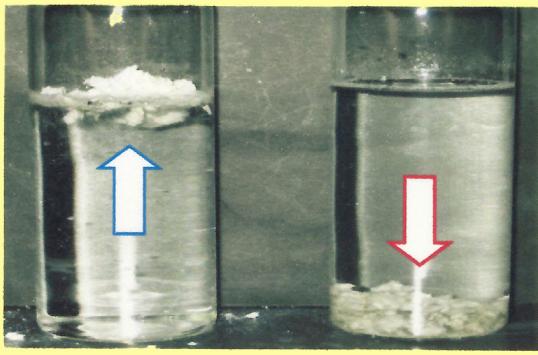
荷姿:18kg ブリキ缶



ホルムアルデヒド放散等級表示登録書

## ■浸透性試験（水とアスキヤッチGSとの比較）

### ロックウール浸漬試験（1）



水

GS

水では浸透せず、ロックウールが浮遊しているが、GSはすぐに浸透するために沈む。

### ロックウール浸漬試験（2）



水

GS

水の浸透は不均一であり、吸収量も少ないが、GSは均一に浸透し、吸収量も多い。

## ■燃焼試験・耐衝撃性試験

### ① 燃焼試験



アクリル樹脂

GS

アクリル樹脂は燃焼し、表面が焦げたが、GSは燃焼せず、外観に変化はなかった。

### ② 耐衝撃試験

封じ込め剤試験（大臣認定）の耐衝撃試験準拠

サンプル	くぼみ深さ(cm)
未処理	2.0, 2.1, 2.0
GS塗布	1.4, 1.3, 1.4

GSを塗布したロックウールは、未処理ロックウールに比べてくぼみが小さく、認定基準を満たしている。

## ■標準使用方法

### ① 除去作業の仕様

用途	希釈倍率	使用量	
湿潤飛散防止	10倍	1.8 ~ 2.0 kg/m <sup>2</sup> /cm	
除去表面固化	原液*	スレート・モルタル・RCなど (吸い込みにくい下地)	0.12 ~ 0.15 kg/m <sup>2</sup>
		ALC・ケイカル板・ブスターボード・木毛板など (吸い込みやすい下地)	0.15 ~ 0.2 kg/m <sup>2</sup>
養生シート面固化	原液*	0.08 ~ 0.1 kg/m <sup>2</sup>	
薬剤による安定化	10倍	1.8 ~ 2.0 kg/m <sup>2</sup> /cm	

\*吹き難い場合は粘度調整として10%以下の水で希釈して下さい。

### ② 飛散防止作業の仕様

用途	希釈倍率	使用量
内部浸透固化	原液*	1.3 ~ 1.4 kg/m <sup>2</sup> 【厚さ3cmまで】
養生シート面固化	原液*	0.08 ~ 0.1 kg/m <sup>2</sup>

\*吹き難い場合は粘度調整として10%以下の水で希釈して下さい。

## ■性能

### 下地との付着性

下地名称	アスキヤッチ GS
RC	良好
ALC	良好
プラスチックボード	良好
鉄骨(錆止め塗装面)	油性塗装面:不適 水性塗装面:良好
折版・鉄骨(塗装なし)	不適

## ■製品性状(原液)

項目	アスキヤッチ GS
外観	無色透明液体
荷姿	18L ブリキ缶
容量	18 kg
主成分	金属珪酸塩
pH	11.0 ± 0.5
比重	1.14 ± 0.05 g/ml
使用温度範囲	5 °C ~ 35 °C

## ■使用上の注意

・仕上げ材・折板及び金属面に対する付着力が弱いため、当該箇所への使用はお勧めできません。アスキヤッチCC、アスキヤッチCWをご使用下さい。

・十分に攪拌してからご使用下さい。

・湿度の高い作業室内や結露面では、たれや接着不良を起こします。

吹き付け、乾燥作業は換気を良くして行ってください。

・保存する場合は5°C以下にならないように管理して下さい。

・本品はアルカリ性です。取扱い中は手や

皮膚等に液が触れないよう、必ず、

保護メガネ、保護マスク、保護手袋等

を着用して扱って下さい。



アルカリ性 取扱い注意

クリアライト工業株式会社

お問い合わせは

株式会社 ホルス

〒193-0826 東京都 八王子市 元八王子町 2-3333-2  
TEL 042-629-9299 FAX 042-629-9298